

しらかわ

議会

第150号

平成23年8月1日

[発行]
東川町議会

[編集]
議会報編集
特別委員会

〒071-1492

北海道上川郡東川町東町1丁目

☎0166-82-2111



ルーイエナ訪問団

第2回定例会を開催	2
一般質問	4
意見書	8
議案審議	10
議会日誌・編集後記	12

第2回 定例会を開催

- 第2回定例会を、6月22日から23日までの2日間開催しました。
- 4名の議員が行政改革・行政執行方針などについて、一般質問をしました。
- 平成23年度一般会計補正予算案、及び各種条例の改正案、意見書案、報告など24件について審議し、原案可決又は報告済としました。
- 東川町に貢献された方々を表彰しました。
- 新しい農業委員会委員を推薦しました。
- 5月7日に第4回臨時会を開催し、2件の工事請負契約などについて承認しました。

東川小学校等建設の 実施設計・用地測量を発注

補正予算

平成23年度予算を補正しました。

一般会計補正額を、約4億5910万円増額し、総額は、51億1556万円になりました。

前年度当初対比5・17%増の2億5156万円増となりました。

主なものは、次の通りです。

①東川小学校等建設事業 (7092万円)

実施設計委託料、測量調査委託料などです。

②地域交流センター事業 (1850万円)

東川小学校建設事業に地域交流施設(学童保育、食育活動、地域交流施設、バス待合など)を併設する実施設計委託料です。

③定住促進住宅建設事業 (7198万円)

第2地区のガーデンコートキトウシ内に平屋建て3棟を建設します。

④生活飲用水整備事業 (約6097万円)

キトウシ地区、第8行政区、第33行政区の生活飲用水の整備事業です。

⑤老人保健センター大規模改修事業 (約151万円)

老朽化により大規模改修の設計委託料です。

⑥農業振興対策事業 (約309万円)

200万円は、農協青年部、女性部の活動支援臨時交付金です。

⑦商工振興事業 (150万円)

100万円は、商工会青年部、女性部活動支援臨時交付金です。

⑧国際交流推進事業 (565万円)

ラトヴィア共和国ル

イエナ町訪問団受入、東川養護学校国際交流、リトアニアとの日本文化交流、朝鮮人の徴用者の招聘に対する補助です。

⑨外国人留学生支援事業 (1200万円)

東日本大震災支援のお礼の絆プロジェクトとして、韓国・台湾から日本語研修生を受け入れます。

⑩中国短期日本語研修・日本文化等交流事業 (約616万円)

旭川福祉専門学校が平成25年度から日本語学科を新設する計画です。

試験的に研修生を短期的に受け入れます。

美しい東川の風景を守り育てる条例の改正

東川町民にとって、貴重な財産である地下水の保全及び適正採取の規制と汚染防止対策の条文を追加しました。

主なものは、有害物質による汚染防止(カドミウムなど26項目)、地下工事の実施等の届出(地下5mを超えてコンクリート構築物又は杭等を設置する工事)、井戸の設置等の許可(揚水機の吐出口の断面積が6㎤未満は除く)です。この規定に基づく違反者に対し、勧告に従わず、且つ命令に従わない者は、罰金50万円以下の規定を追加しました。

企業立地等総合支援条例の改正

中小企業融資条例と新たに制度化する農業分野の融資制度を、企業立地等総合支援条例に統合し、中小企業融資条例は廃止し、新たに東川町産業振興支援条例に名称変更します。

辺地に係る公共施設の総合整備計画の策定

「東忠別辺地」・「上岐登牛辺地」の2地区の辺地に加え、新たに「新栄

町長行政報告

・東倉沼・東雲辺地」の整備計画を策定しました。

事業期間は、平成23年度から平成27年度までの5ヶ年で、事業費合計は7億3380万円、辺地債予定額は5億6680万円です。

請負契約

(約8075万円)

キトウシ森林公園駐車場整備工事で、北7線道路と西4号道路のかどに

駐車場383台(うち身障者用6台)を整備します。外周には15基の照明等を設置します。

農業委員会委員の推薦

7月19日付けをもって任期満了となる、議会推薦の農業委員に、正満正義議員が選任されました。

第4回臨時会

5月7日に開催しました。

①中学校大規模改修工事請負契約

(約1億8113万円)

平成22年度繰越明許事業です。トイレの環境改善、合わせてバリアフリー化も考慮し、校舎内部及び外部の改修を平成22年度国の補正予算で大規模改修の交付金と補正予

算債を受けて実施します。②第三地区地域センター外構工事請負契約

(7728万円)

進入路、場内道路、駐車場、芝生のコミュニティスペース、防火水槽、農業体験スペース等を造成します。

全員協議会

4月25日、韓国・台湾観光プロモーションの実施、併せて東日本大震災

町長行政報告

①3月7日に東京都写真美術館で全審査員出席のもと、第27回東川賞について審査し、5名の受賞者を決定しました。

②5月10、12日に津波の被害でカメラが使えないという6校を訪問しました。

どの高校も大変元気よく明るく振舞っていたのが印象的でした。

更に、交流のある福島県川内村の仮設役場事務所を訪ねました。

100万円の見舞金の目録をお渡ししました。

③6月17日に写真甲子園の初戦審査会が行われ、18校プラス2校で20校が決定しました。

がんばれ東北枠の2校を加え、東北地域からは4校の選考となりました。

その内2校が被災でカメラが無くなり、石巻市立の女子高校は、生徒全員が家族や親族の中に犠牲者がいる高校です。

④韓国・台湾に観光宣伝等に、5月22日、26日までの間、訪問しました。

韓国の大手旅行会社を訪問し、旅行雑誌社において取材要請をしました。過日、山開きの際に取材

に來られました。

7月31日から、受入れる日本語研修生20名を決めて頂いています。

その後、台湾を訪問しました。日本・北海道に非常に関心が強く、東川で学習し、帰った人たちが様々な東川の情報を流してくれています。

台湾のテレビに東川の街中がコマースシャルとして使われています。

一生懸命わが町のPR

支援に対するお礼プロジェクトの「日本語研修生・日本文化体験プログラム」についての説明がありました。

特別職報酬等審議会からの答申書における議員報酬を検討し、小学校等基本計画報告書について協議しました。

に努めて頂いていることに、感心しました。

7月4日より、台湾からの留学生23名の派遣も決定しました。



郡山の川内村仮設事務所

ここが聞きたい 一般質問

問 行政改革の考え方は

答 自主財源を含めて、財源確保



八 峰 毅 長

件費の推移、現在職員と臨時（常用）職員での対応で、給与格差などもあり、今後の体制の考え方についてうかがいます。

③町の会計システムは単式です。国も指導しており、財政や財産管理をい

つでも的確に把握できる

複式会計での総合管理が望ましいと思いますが、いかがですか。

④事業は、目標を定め、

でいきます。

②人件費については総枠の縮減化に努めて、現状で正職員100名、臨時

職員94名です。事務事業、役場組織機構の見直しを

常に行い、臨職との給与の格差については、平成21年度に一部見直し、待遇改善を図ってきていま

す。

③新地方公会計制度の導入は、「最小の経費で最大の効果」という行政の基本的な考えは変わっておりません。

④行政改革は住民福祉向

上の為、組織機構の改革と職員の意識の改革にあると考えております。

再質問

自主財源の確保の考え方を伺います。

町長

自主財源を確保する為には、企業誘致、協力金、一般の税収確保の問題もあります。課税の客体となるものがしっかりとなければなりません。

問 福祉事業の基本計画を策定すべき

答 高齢者福祉計画を策定する

①自主財源の見通しと具体的な対策の検討について伺います。

②職員の配置や確保、人

④事業は、目標を定め、

質問

①町全体としての健康管理体制を整えるべきと考えます。町民が「如何に健康で元気に暮らすこと

ができるかを目標」に

本部や診療所の先生方も一緒に、予防医学

や地域医療も図るべきではありませんか。

②健康管理のためのスポーツセンター等の施設整備、独り暮らしや食事の

対応に困る方々等への共同住宅やマンションなどの施設整備の検討が必要

ではありませんか。

③町として福祉事業の基本計画を策定し対応すべきではありませんか。

町長

平成24年～26年を計画期間とする、第5期東川町高齢者福祉計画を策定します。

ご提言を盛り込んだ総合的な計画にしていきます。計画では、「お年寄りが安心して楽しく意義深い生活ができる社会」を

実現目標とし、「生きがいを持って仲間と共に安心して楽しく暮らせる」「地域づくりに貢献しながら

意義深く暮らせる」「高齢者の居場所づくりと、要援護者の生活支援との災害時の避難支援など」の視点から策定します。

策定にあたっては、各関係団体の意見なども受けていきたいと考えております。

一般質問

問 町立診療所、子ども無料に 答 国の状況を見ながら検討



藤原 啓子

質問

本町は国の乳幼児等医療費助成制度を独自に拡大して所得制限を設けず、中学生の入院医療費まで助成しています。

子どもを安心して通院させられるように、医療費の助成をさらに拡大して、町立診療所の、小中学生の通院医療費・高校生の医療費の窓口負担を全額補助しませんか。国民健康保険・社会保険から医療費の7割が収入になるため、診療所の収入増にもつながると思

町長

上川中央部では、比布町が中学生まで通院・入院の全額助成、幌加内町が小学生まで通院も全額助成、美瑛町が7月から中学生まで入院・通院の全額助成を検討しています。

本町の診療所での中学生までの医療費負担の全額助成については、国が展開している子ども手当の推移、経済状況などを十分見極めながら慎重に検討します。

再質問

医療費助成の拡大は全国的に延び、東京都・群馬県・栃木県は都・県単位の実施です。

4月時点の道内144町村では、小学生まで全額助成は50町村、中学生までは32町村、高校生ま

町長

では3町です。上川管内19町村で、7月実施の美瑛、8月実施の南富良野など、小学生の全額助成9町村、中学生まで全額助成4町です。子どもの傷病の早期治療を促進し、子育ての経済的負担を軽減すべきです。

国の子ども手当が月額いくらになるのか、まだ見えません。

たとえば月2万6千円で医療費無料はどうなのか、優先順位を十分検討したいと思います。

過疎地と非過疎地の問題があります。過疎地の過疎債は7割補助と同じで、従来はハード的な形に残るものが対象でしたが、数年前からソフト的なものに使えることになりました。その過疎債で

他町は子どもの医療費の補助を拡大するのだと思

再々質問

町職員の間ドック後

本町には過疎債はなく、このような財政格差は福祉対策にバランスを欠くことになるので、特別交付税などですっかりと要求をし、改正していかなければと思います。財政状況、国の状況など総合的に判断します。

町長

子供手当の推移、東北地方の復旧復興・政治の推移をしっかりと見ながら検討していきたいと思

の精密検査に支援します。それならば、子供の治療費助成拡大にも、前向きに対応頂けるのではないですか。

すこやかな成長と、たくましく育つ南富良野の子どもたち 子育て世代を応援します!

南富良野町の助成制度

平成23年度の子育て支援事業を紹介します。

子ども医療費補助対象年齢を拡大

町では現在「乳幼児等医療費助成制度」と名称を変え、助成対象となるお子さんとして、通院の場合は就学時前まで、大し、医療費の全額入院の場合は小学生までのお子さんを対象に医療費の一部助成を行ってきま

が、町独自の子育て支援として、本年8月1日から「すこやか子ども医療費助成



一般質問

問 自然エネルギーの活用

答 自然エネルギー・省エネ化を検討



鶴間松彦

質問

①太陽光パネルの設置費用は高額です。町独自の財源を上乘せし補助する考えはありませんか。

②芦別市及び美幌町では、総務省の自然エネルギー補助を受けて木質ペレットボイラーの実証実験を行い、経済効果が認められ本格導入をしています。今年度も補助が実施された場合は、実証実験に参加しますか。

③町の所有する公共施設に、木質ペレットボイラーの導入を検討する考えはありませんか。

町長

①国の太陽光発電の普及状況を踏まえて補助の上乗せを検討します。

②過去に東川町森林組合が木質固形燃料、ペレット燃料とストーブ開発に大きな投資を行ったことがあります。

ストーブ開発が困難を極め、費用対効果の面から生産を休止せざるを得ない状況で、今日に至っています。

③現時点では、過去の経験から慎重にならざるを得ません。

④自然エネルギーや省エネを学習し実践することは大切です。民間や大学

再質問

などと連携した学習会や研修会には、積極的に参加奨励を図って行きます。

①環境保全の具体的な手立てを示してください。

②太陽光パネル補助一基21万円に対して国と町の負担割合はどうですか。

③再度町独自の補助をすることを考えてはいませんか。

④公共施設の老朽化に伴い、交換時期の重油石油ボイラーをペレット&チップボイラーとチェンジする。或いは小学校建設でチップかペレットを活用することで、地球温暖化や二酸化炭素の削減に貢献し、環境保全に繋がります。検討しませんか。

⑤新エネルギー関連分野の補助金制度を民間や町民が学習会または研究会、実際に事業を起こすという場合に、町の補助も活用して支援する考えはありませんか。

町長

①今回地下水保全条例を提案し、町をあげて環境保全の意識は、非常に高まっています。ハード・ソフト含めて本町は積極的に展開していると思っています。

②国は4万kwで4万8千円、町は上限が3kwまで21万円です。

③当面は国の動向をしっかりと見極めたいと思っています。

④様々な分野で利用できるか見極めていく必要があると思います。

ペレットストーブについて勉強したいと思っています。

⑤町では、自然エネルギーは利用されている方だと思いますが、木材チップ等の関係も含めて企業や公共団体及び個人の住宅でも利用できると思います。多目的な利用を含めて利用体系等について検討して行きます。

都市建設課長

町の7万円、上限21万円という補助金に関しては、地域住宅交付金で、50%充当の予定です。

再々質問

大雪山連峰旭岳を含む東川町で、自然エネルギーを活用した施策をすることは、町のイメージアップに繋がるので検討してください。

町長

自然エネルギーは非常に大切なことです。木材に限らず様々な分野にどう自然の物を活用し、省エネ化を図っていくか総合的に検討して行きます。



太陽光発電とペレットストーブ

一般質問

問 企業立地の進捗状況は 答 工場建設と雇用確保に努力



大 澤 聰

(一問一答方式)

質問

日本メデイカルプロダクツの計画は平成20年度に滅菌センターが完成し、平成22年度には物流センターが建設され24年には、製造工場の建設が予定になっていました。

計画変更等が出ているのならお聞かせ願います。

町長

日本メデイカルプロダクツの物流センター並びに製造工場を併せた施設を、本年度中に確認申請の承認を受け平成24年4

町長
マルミツ木工については、跡地を利用されるように、強く情報発信をしていきます。
モンベル社は国内大手
のアウトドアのメーカーで、海外にも出店しています。
辰野会長が6月に来町され東川出店に前向きに考えていております。

問 新たな発電計画について

答 江卸発電所の上流に新設

質問

北電による江卸発電所の新設について伺います。

町長

北海道電力によりますと、最大出力690kwの発電を見込んだ新たな発電施設の計画があります。

長原副町長

天人峡の熊の沢からピウケナイ沢、又その上流300m位にある勇駒別川からの補水所の落差70m下に発電機を付ける考えのようです。

問 三年目の水サミットについて

答 時期を見て具体的に

質問

福島県川内村が当番の水サミットの見通しについて伺います。

町長

川内村自体が郡山の方に避難しているので、各メンバーと具体的な相談をする事になります。



モンベル大山店

質問

マルミツ木工の本社移転とモンベル社の東川出店について伺います。

町長

東洋実業と三菱商事の間で、ポトリング工場の建設を進める計画でしたが、今日まで進展がない現状です。

ミネラルウォーターに対する見直しが全国的に高まっている中、東川農協の取引先でポトリング工場を建設したいという話があります。具体的に10億円位投資をしてペトボトル工場とミネラルウォーター製造工場の建

町長

設をしたいという前向きな話であり、道や国の補助金を使って整備をしたいということでした。民間の会社が補助を使えるか非常に難しいところもあり、知恵を絞り検討していきたい。

意見書

◎2意見書を採択し、議長名で内閣総理大臣及びそれぞれの関係大臣に送付しました。

住民の安全・安心なくらしを支える 交通・運輸行政の充実を求める意見書

平成22年6月22日に政府は「地域主権戦略大綱」を閣議決定し、国の出先機関について原則廃止の方針を打ち出し、国土交通省の地方運輸局も対象としています。

地方運輸局は、国土交通省の出先機関として、

平成22年6月22日に政府は「地域主権戦略大綱」を閣議決定し、国の出先機関について原則廃止の方針を打ち出し、国土交通省の地方運輸局も対象としています。

地方運輸局は、国土交通省の出先機関として、

地方ブロックごとに設置されており、出先として各県ごとの地方運輸支局と行政需要の顕著な場所に自動車検査登録事務所や海事事務所が設置され、地方における交通・運輸にかかわる行政を行っています。

次の事項について実現されるよう要望します。

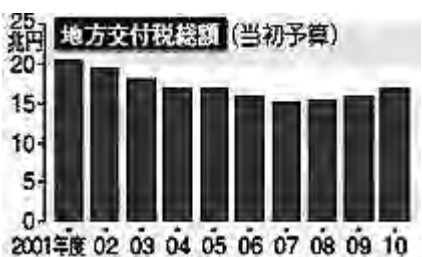
- 1 震災復興と被災地対策をはじめ、住民の安全・安心な交通運輸を支える行政は、国が責任をもつて直接実施すること。
- 2 住民のための交通運輸行政を確立するために、
- 3 国の出先機関である地方運輸局を充実すること。
- 3 広大な北海道の交通・運輸行政を充実するために、運輸支局を充実すること。

地方財政の充実・強化を 求める意見書

地域経済と雇用対策の活性化が求められる中、介護・福祉施策の充実、農林水産業の振興、クリーンエネルギーの開発など、雇用確保と結びつけ、これらの政策分野の充実・強化が求められています。2011年度政府予算では地方交付税について総額17・5兆円を確保

しており、2012年度予算においても震災対策費を確保しつつ、2011年度と同規模の地方財政計画・地方交付税が求められます。

- 1 被災自治体に対する復興費については、国の責任において確保し、自治体の財政が悪化しないよう各種施策を十分に講ずること。
- 2 医療、福祉分野の人材確保をはじめとするセーフティネット対策の充実、農林水産業の再興、環境対策など、今後増大
- 3 地方財源の充実・強化をはかるため、国・地方の税収配分5対5を実現する税源移譲と格差是正のための地方交付税確保、地方消費税の充実、国の直轄事業負担金の見直しなど、抜本的な対策を進めること。



議員研修報告

平成23年7月5日(火)北海道町村議会議長会主催の議員研修が、札幌コンベンションセンターで開催され、12人の議員全員が参加しました。

今後の政党政治の行方

東京大学先端科学技術研究センター

教授 御厨 貴氏



講師の御厨氏は、3月11日に発生した東日本大震災の復興ビジョンを策定するため、4月に設けられた復興構想会議の議

長代理を務められ、被災地復興への提言をとりまとめられました。復興構想会議の提言の中で見えてきた菅・民主党政権の特徴とこれまでの自民党政権との違い、

1年に1人ずつ変わっていく歴代の総理大臣の特徴を独自の視点で分析しました。若い世代が求める政治とのギャップがどのように生まれ、2大政党制が崩壊の危機に直面している現状について「つなぐ」というキーワードで指向の違いを説明されました。

そして、新しい世代に政治をつないでいくための処方箋として、情報の量的広がりや認識したうえで、質的向上を図ることが新しい政治に求められているなどと具体例を挙げながら語られました。

研修の感想

講師の先生は、今の若者は新しいネットワークを作っており、職業として議員をやってみると考えている人が多くなっていると言われました。私達議員が人と人とのつながりを大事にして中央と地方をつないでいけるようになって行きたいと感じました。



今後の日本経済展望

経済評論家 内橋 克人氏



前段、東日本大震災の現地を訪問した中から「個人・ボランティア・地元は一生懸命復興のため努力をしているが、国家的な公的支援がなければ

再生はあり得ない。国連で定める社会住居権を国家は保障すべき」と述べ、政府の対応のまずさを痛烈に批判しました。今回の巨大複合災害により、日本経済は過去最大の分岐点にあり、90年代から続いてきた失われた10年が3度目の10年に突入しました。日本は極めて不均衡な

国家になっています。経済界では、海外に進出している大企業（グローバルズ）と地方企業（ローカルズ）に二極化し、雇用力が激的に衰退し、高度な失業社会を迎えています。公表されている失業率は4〜5%となっていますが、雇用調整助成金などでつないでいるだけの人などをあわせると

さらに860万人が実質失業者とみることができ、震災関連で今後自殺者も急増することが予想され危機的状況です。これからは穀物自給率も低下し、人口が激減する予想で、今後は、F（食糧）・E（エネルギー）・C（コミュニケーション）が地域力を高める重要なキーポイントとなる

研修の感想

町の地域力を高めるために、私達議員が率先し勉強をして町政の発展に尽力をしていかなければならないと感じました。

第4回臨時議会の主な質疑

(平成23年5月7日)

質問議案	質問者	質問要旨	町長答弁
中学校大規模改修工事請負契約	藤原啓子	・エアコン設置に対し、国の基準や学校から要請がありましたか。 ・エアコン設置に対し、国の基準や学校から要請がありましたか。	・都市建設課長 夏の高温、授業中も暑いために、学校の要望等もありました。

第2回定例議会の主な質疑

(平成23年6月22～23日)

質問議案	質問者	質問要旨	町長答弁
美しい東川の風景を守り育てる条例の改正について	藤原啓子	・一般家庭の除草剤は地下水汚染として規制すべきではないか、デンマークでは国で除草剤を禁止しています。 ・松田与一さんに特別な表彰は考えませんか。	・(長原副町長 全て禁止というのは条例本文としては厳しいですが、よく調べて検討します。 ・文化芸術分野での特別功労は本町で初めてですが、表彰審議会に諮問します。
被表彰者の推薦について	米田 保	・松田与一さんに特別な表彰は考えませんか。	・(長原副町長 辺地指定した方が有利ですが、昨年は辺地基準に該当するかどうか自信がなく、申請を見送りました。 ・(長原副町長 辺地指定した方が有利ですが、昨年は辺地基準に該当するかどうか自信がなく、申請を見送りました。
辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	高橋昭典	・松田与一さんに特別な表彰は考えませんか。	・(長原副町長 優良田園住宅1期2期の宅地造成に、道路・公園を整備します。秋に道路建設、春舗装・宅地を整備し、7・8月に分譲開始予定です。 ・(長原副町長 地元も含めて検討委員会を作り、キトウシ再開発及び合宿の里づくりに向けた施設整備を練り直します。1億でクロカンの整備をします。
辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	鶴間松彦	・工事について具体的にお知らせください。 ・日程なども詳細にしてください。 ・キトウシ公園の活性化構想を説明ください。	・(都市建設課長 従前どおり行う予定で、法面などの要望は調整していきます。
草刈機械の取得について	由川英二	・草刈機の運用は、従来通りですか。法面がきついなどの地域住民の要望は聞いてもらえますか。	・(都市建設課長) 医療系企業が入ってくるため整備します。
町道路線の廃止及び認定について	藤倉智恵子	・西2号北7線北道路の新設目的は何ですか。	・(地域活性課長) 養護学校は韓国の釜山恩愛学校と姉妹校協定を結んでいます。7月30日から3泊4日で教職員・保護者・学校関係者が訪問する事業に、地域の国際交流として地域づくり人づくりの補助金を活用します。 ・(企画総務課長) 対象職員数200名中、再検査にかかる費用が最高2万円の半分、1人平均1万円を補助する見込みです。 ・(保健福祉課長) 移動販売の生協職員に農協職員も同乗しています。農協職員の賃金とお年寄りの見守りの考え方、3分の2の金額です。残りは農協負担です。1日5万円程度の売り上げと聞いています。 ・(保健福祉課長) お年寄りが宿泊を希望した場合の、個室対応、専用職員の費用で、数ヵ月後調査結果を国に報告します。全額厚労省の実験事業です。 ・(都市建設課長) 第3地区は農地から新設、舗装は次年度、上岐登牛道路は改修です。
一般会計補正予算について	鶴間松彦	・道立東川養護学校の国際交流についてはどういう考えですか。 ・町職員の人間ドック要再検査の医療費の補助で、職員の負担はどのくらいですか。 ・社会福祉対策事業の移動店舗について、120万円の根拠は何ですか。成果はどうですか。	・(鶴間総務文教委員長) 各常任委員会の意見の内容を議会運営委員会で再度審議し、各委員会の合計数は議長を除き6対5で採択となりました。運輸行政は地元に着した行政が行うのが一番いいと考えます。
交通運輸行政の充実を求める意見書	藤原啓子	・3月に前期の議員で、大震災時期に馴染まず不採択にしました。なぜ状況も変わっていないのに採択しますか。何でも国ではなく、地方分権での話し合いが必要ではありませんか。	・(定住促進課長) 第2地区で3名の農業後継者の希望があり、ガーデンコートキトウシに3区画造成します。新築「帰って来いよ住宅」は、10年後買い取りを想定の設定です。今後は、通常の公住の家賃設定を考えています。

第4回臨時会の議案審議結果

(平成23年5月7日)

区分	議件名	議決の内容	結果
その他案件	東川中学校大規模改修工事請負契約について 第三地区地域センター外構工事請負契約について	東川中学校校舎屋根・壁塗装、バリアフリー化等改修工事請負契約 第三地区地域センター外構(駐車場・防火水槽・農業体験スペース等)工事請負契約	原案可決 "
その他	議員派遣の件について	観光誘客、日本語研修留学生誘致のため韓国・台湾へ議員を派遣	承認

第2回定例会の議案審議結果

(平成23年6月22～23日)

区分	議件名	議決の内容	結果
補正予算	平成23年度 東川町一般会計補正予算(第2号)について	459,095千円を追加し、総額5,115,560千円とする	原案可決
条例等	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 東川町税条例の一部を改正する条例の制定について 美しい東川の風景を守り育てる条例の一部を改正する条例の制定について 東川町企業立地等総合支援条例の一部を改正する条例の制定について	人事院規則の一部改正により、休日等に従事した勤務時間を60時間算定に加える改正が行われたため、これに沿った条例の一部改正を行う 一定条件を満たす非常勤職員の育児休業を取得に向けて、条例の一部改正を行う 東日本大震災により地方税法等が改正されたことに伴い、条例の一部改正を貴重な財産である地下水の保全及び適正採取の規制、汚染対策に関する条文を追加する条例の一部改正を行う 中小企業融資条例と新たに制度化する農業分野における資金融資制度を企業立地等総合支援条例に統合し、名称を東川町産業振興支援条例として改正する	原案可決 " " " "
人事案件	被表彰者の推薦について	善行表彰(松田與一氏)、自治功労表彰(本多信義氏・佐竹司兆氏・藤原啓子氏)、一般功労表彰(佐藤ツヤ工氏・篠原靖昌氏・山崎ソメノ氏・古高キク工氏)の東川町表彰	原案同意
その他案件	大雪地区広域連合規約の一部を改正する規約の制定について 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について キトウシ森林公園駐車場整備工事請負契約について 草刈機械の取得について 町道路線の廃止及び認定について	老人保健特別会計の廃止に伴う大雪地区広域連合規約の一部改正を行う 新たな辺地区域として「新栄・東倉沼・東雲辺地」の総合整備計画の策定 「東忠別辺地」「上岐登牛辺地」に係る総合整備計画の変更 キトウシ森林公園駐車場整備(383台分スペース、照明灯設置等)工事請負契約 シヨベルローダー脱着式草刈機械の取得 東8号第三地区宅地造成、西2号北7線北道路における廃止及び認定	原案可決 " " " " "
報告	平成22年度東川町一般会計繰越計算書の報告について 平成22事業年度東川町土地開発公社の決算及び平成23事業年度の事業計画について 平成22事業年度株式会社東川振興公社の決算及び平成23事業年度の事業計画について 専決処分報告について	平成23年度に繰越事業となった繰越明許費についての報告 地方自治法に基づき、町が出資する法人の経営状況、事業計画の報告 同右 車両事故に関わる損害賠償について専決処分を行った報告	報告済 " " "
その他	農業委員会委員の推薦について 住民の安全・安心な暮らしを支える交通運輸行政の充実を求める意見書について 地方財政の充実・強化を求める意見書について 閉会中の所管事務等調査の申し出 議員派遣の件について	議会推薦の農業委員として、正満正義議員を推薦 鶴間松彦議員より、意見書の提案理由を説明 同右 総務文教、産業建設、議会運営委員会の各委員長より閉会中の所管事務等調査申出 町村議会議員研修会等へ議員を派遣	原案可決 賛成多数 (賛成9反対3) 原案可決 承認 "

議 会 日 誌

平成23年 5月

- 10～12日 東日本大震災被災高校・福島県川内村災害対策本部訪問
(議長)
- 16～18日 全国町村議長研修会 (東京都)
- 16日 北海道神宮神饌田お田植祭
- 17日 例月公金出納検査 (東川町・大雪地区広域連合)
- 22～26日 台湾・韓国観光プロモーション (議長・総務文教委員長)



ルーイエナ町の男性が生け花研修しました



6月

- 5日 ひがしかわ東京会 (東京都)
- 9日 第2回定例会前各常任委員会
- 10日 北海道町村議会議長会定期総会、研修会(札幌市)
- 14日 例月公金出納検査 (東川町・大雪地区広域連合)
- 15日 議会運営委員会
- 22～23日 第2回定例会
- 24日 札幌東川会 (札幌市)
- 26日 東川消防団訓練大会

7月

- 2日 東川町戦没者並びに開拓功労物故者慰霊追悼式
- 3日 町民体育祭
- 5日 全道町村議会議員研修会 (札幌市)
- 7日 中国人強制連行事件殉難烈士慰霊祭
ルーイエナ訪問団ウエルカムパーティー
議会報編集委員会
- 13日 新任議員研修会 (札幌市)
- 14日 産建所管事務調査(上士別)
- 15日 産業振興懇談会
- 19日 例月公金出納検査 (東川町・大雪地区広域連合)
議会報編集委員会
- 20～21日 総務文教常任委員会 所管事務調査(京極町・ニセコ町ほか)
- 25日 議会報編集委員会
- 26～29日 写真甲子園
- 30日 写真の町東川賞授賞式
東川町国際写真フェスティバル
どんとこい祭り



平成23年3月4日付けで、特別報酬審議会より特別職の報酬等に関する答申書が提出された▼議会議員については、自ら判断すべきと考えるが、総合的な見地から判断し、当面据え置くが、増額すること検討されたいとの答申を受け、全員協議会で検討中である▼適正な議員報酬を議員自ら自己検証をする必要がある。地域主権は益々進み、地方議会の在り方が議論される中、議会改革は当に議員改革との認識に繋がる▼第150号を発行し、議会報告や各常任委員会活動など「ひがしかわ議会」の紙面の充実により情報発信する役割を担っている。更に解り易い紙面づくりに努める

編集後記